

若者が輝けるまちを目指して
 法皇青年会議所では、創立30周年記念大会を始めとした各種事業の企画や運営に携わっています。このまちの企業が持つ魅力や可能性を若い世代へ発信し、未来を担う若者がいきいきと活躍できるまちの実現を目指して取り組んでいきます。

故郷の誇りを胸に
 東京の大学へ進学後、卒業後も故郷には戻らず、人材紹介会社に6年間勤務しました。現在は結婚を機にUターンし、3年前から叔父が経営する冷凍食品の製造・販売会社で働いています。東京での経験を通して、このまちや地元企業が持つ力と可能性は決して都会に引けを取らないものだと実感し、故郷への誇りをより一層深めました。これからも、安心安全でおいしい食品を食卓へ届け、地域の暮らしを支える存在であり続けられるよう努めてまいります。

創立30周年
 四国中央市 法皇青年会議所
 秘密のまちの未来を切り開く **仕事人**



法皇青年会議所 まちづくり委員会委員長
 のぼる **昇 和希さん** (ベストデリカ有限会社)
 1994年 川之江町生まれ
 座右の銘は「反骨心」。

法皇青年会議所創立30周年記念事業

学生と地元企業がつながる交流イベント

企業発見ライブ

未来へつなぐ架け橋

¥0 FREE 要申込

服装自由
 市内企業
 30社参加

参加者全員に
 QUOカード5000円分を
 プレゼント!



8/22 (土) 13:00~17:00 (開場 12:00)

伊予三島運動公園体育館

市内の多彩な企業と直接話せる大チャンス!

対 四国中央市に興味のある高校生以上の学生

定 180人 ※応募者多数の場合は責任抽選

募 6/19 (金) まで

2次元コードから申し込み。

問 法皇青年会議所 22-4105



スペシャルゲストも
 やってくる!

お笑い芸人



ほいけんた

四国中央商工会議所専務理事



宮崎 修

故郷で学ぼう

四国中央医療福祉総合学院

中之庄町 1684-10 24-1000

祝卒業

学生8人が学院長表彰・市長表彰受賞

3月7日、四国中央医療福祉総合学院で卒業式が行われ、学生57人が学び舎を巣立ちました。このうち、特に優秀な成績を収めた8人が、学院長表彰

と市長表彰を受け、表彰状と記念品が贈られました。医療現場へと羽ばたく卒業生たちの今後の活躍が期待されます。



学院長表彰 (写真上段左から)

- 理学療法学科 林 康誠さん
- 作業療法学科 丸山 千尋さん
- 言語聴覚学科 北條 七海さん
- 看護学科 尾崎 美佐子さん

市長表彰 (写真下段左から)

- 理学療法学科 片岡 泰さん
- 看護学科 宇高 心優さん
- 言語聴覚学科 清家 侑生さん
- 作業療法学科 星加 諒さん ※欠席



看護の日

~ふれあい看護体験~

5/23 (土) 10:00~12:30

要申込

看護の仕事を経験できる講座です。将来の夢を見つけてみませんか。

対 中高生

申し込みはこちら▶



オープンキャンパス

5/17 (日) 10:00~

6/14 (日) 10:00~

- 体験学習
- 個別相談会
- 説明会 など

詳しくはこちら▶

